



広報

ふ

れ

あ

い

ふくし

福祉

第29号

平成22年1月15日発行

社会福祉法人

高梁市社会福祉協議会

・高梁総合福祉センター内

・電話 (0866) 22-7243

もくじ

新年のあいさつ	.....	(2)
ふれあいサロン活動	.....	(3)
高梁市健康福祉のつどい社協会長表彰等、平成二十二年度会費のお願いについて	.....	(4)~(5)
特集ボランティアセンターについて、福祉施設の作品展示コーナー	.....	(6)~(7)
地域福祉活動報告、ふれあい相談と援助	.....	(8)~(9)
二〇一〇年 社協年男男女女	.....	(10)
寄付について	.....	(11)~(12)



威震山河

杉本



# 新年のあいさつ

社会福祉法人  
高梁市社会福祉協議会  
会長 平田 重光

新年あけましておめでとうござい  
ます。皆様方にはご家族おそろ  
いで輝かしい新春をお迎えのこと  
と心からお慶び申し上げます。

市民皆様には社会福祉協議会  
が目指しています、住み慣れた地  
域で、地域ぐるみの「たすけあい・  
ささえあい」による地域福祉活動  
にご理解とご協力を賜り、厚くお  
礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、昨年の  
リーマンショックに端を発した金  
融危機で国内外ともに経済不況  
が続いており、昨秋にはデフレ経済  
傾向にあると発表されるなど、未  
だ景気回復の糸口さえ見えない状  
況にあります。

さて、年末恒例になっておりま  
す一年の世相を漢字一字で表す文  
字は『新』の字に決まりました。選  
ばれた理由は、新政権の誕生、イチ  
ロー選手が樹立した九年連続二百  
本安打の新記録、新型インフルエ  
ンザの猛威など喜悲交々であります。

少子高齢化が進んでいる我が高  
梁市では、昨年新しく約二百人が  
誕生し、この赤ちゃんたちの「笑顔」  
こそが高梁を元気なまちにしてく  
れるものであり、今後の高梁の未

来を創っていくものであると信じ  
ています。

私達の生活を取り巻く環境は  
厳しいものがあります。政治では  
政権交代があり、政治主導の政治  
の定着も暫く時間を要するよう  
です。また、日本経済の長期戦略  
も明確でなく景気回復も不透明  
であり、雇用情勢も依然として厳  
しいものがあります。あわせて地  
球温暖化問題も大きな課題であ  
り、私達の身近にもその問題が次  
第に現れてきました。本年は寅年  
でありますので、百獣の王の虎に  
あやかり、不安・不信・不景気を咆  
哮一声で吹き飛ばし、住み良い社会  
の実現を皆様のご健康と共にお  
祈りいたします。

本市社会福祉協議会も厳しい  
社会財政状況及び市民の福祉ニ  
ーズに対応する為、昨年は機構改  
革を行い、介護保険事業所の統廃  
合と、本所に介護保険課を新設し、  
事業運営の効率化を図りました。



本年も地域福祉の向上を目指す  
べく、より一層の充実したサービ  
ス提供を図って参ります。

私達が住み慣れた地域で安心  
し、心豊かな生活を送るためには、  
自らの力で生きる「自助」、行政の  
支援を受ける「公助」があります  
が、この自助・公助共に限界があ  
ります。この不足する部分を、近  
隣・地域社会での支援である「互  
助」で生活不安の解消を図り、安  
心した生活が送れるように支援  
する必要があります。

「自助」・「公助」が共に連携し、調和  
のとれた社会づくりに努力する  
と共に、総ての人々が参加し活動  
することが大切であります。本  
市社会福祉協議会では「互助」活  
動の充実発展を図りながら、生活  
不安を持たれる方々に地域ぐる  
みで対応していただくため、福祉  
委員の皆様は地域内での目配り・  
気配りから支援活動に繋げてい  
ただき、支援活動には多くの人々  
によるボランティア活動によって互  
助支援活動を推進していただき  
ます。

「互助」支援活動の主要な事業  
の一つである「ふれあいサロン」を推  
進し、孤立やひきこもり等を解消  
し社会参加を促し、楽しい生活の  
場を提供していきたいと思ってお  
ります。

福祉委員あるいはボランティア

の皆様のご苦勞に対し、深甚の感  
謝と敬意を表します。本市社会  
福祉協議会では、それぞれの地域  
で「ささえあい・たすけあい」の輪  
と絆を広げ強めていただくための  
中核を担っていただき、引き続き  
積極的な活動と支援をよろしく  
お願いいたします。

活動・支援資金として会費「賛  
助会費」のご協力をお願いし、多  
くの方々のご理解とご協力をいた  
だいていますが、合わせて慶弔等  
お返しに本市社会福祉協議会に  
ご寄付をいただいております。この貴  
重な浄財も互助活動支援資金に  
有効に活用させていただきます。賛  
助会費・寄付金にご協力  
いただいことも互助活動の一環で  
ありますので、関係者の皆様は心  
から感謝申し上げますと共に今  
後とも一層のご協力をお願い申し  
上げます。

本市社会福祉協議会は本年も  
市民皆様のお幸せを祈念しながら、  
不安を抱かれる方々に適切に対  
応できる職業集団として役職員一  
丸となって頑張  
る覚悟でありますので、今後も  
市民皆様方のご  
理解とご協力を  
お願いし、新年の  
ご挨拶と致しま  
す。

福祉委員あるいはボランティア



## 表紙作品の紹介

げざんのとら

# 下山虎

四方八方の災厄をひと睨みで撃退し、商売・繁盛・財産・健康を運び込みます。  
躍動感のある構図で見る者に感動を与えます。また、書の「威震山河」は虎の、猛々  
しい勢いに山河も震えるという意味で、勢いよく山を下る虎の姿は勇ましく、厄を除  
ける力を表現しています。 作者は高梁市原田北町在住の甲平知之さんです。

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会では、今年度も『ふれあいサロン活動』事業の申請受付を行っています。12月末現在の申請団体は、**66団体**です。

2009

# ふれあいサロン活動

積極的に支援しています



## 備中町 北方カラオケ同好会

十二月三日、備中町西油野北方集会所で北方カラオケ同好会会員六人が集まり、地元の高齢者と交流を行いました。

この北方カラオケ同好会は、カラオケ等を通じて生きがいづくりや健康保持を行うと共に、友愛訪問や児童及び地域の方との交流や奉仕活動を行っています。

今回は、北方町内会の町内会長、福祉委員、民生委員児童委員、愛育委員の協力を得て、一人暮らしの高齢者十三人を招いて、社会福祉協議会の職員から社会福祉協議会の事業内容や介護保険の説明を聞いたり、参加者全員で色紙を使っての小箱づくりで交流を深めました。

また、参加者が自作した作品披露もあり、作品の出来栄に感心され、時間のたつのも忘れてわきあいあいと楽しく過ごしました。



## 中井町 津々羅サロン

十二月二十六日、中井町津々羅集会所で中井町津々羅サロン会員二十人が集まり勉強会をしました。

今回は、もっと介護保険について理解を深めるという目的で、介護保険の申請手続きや福祉用具について勉強をしました。

実際に手にとって福祉用具を見た会員は「こんな機会はなかなか無い」や「こんな便利なものがあるとは知らなかった」という驚きの声や発見があり、福祉用具についての知識が習得できた有意義な勉強会となりました。



## 玉川町 かさね町内会サロン 玉川町 ねこり、おおなる町内会サロン

十月十七日、玉川町下切改善センターで玉川町かさね町内会サロンと玉川町ねこり、おおなる町内会サロンの合同による会員十二人が集まり、交流しました。この日は、来年の干支「寅」のちぎり絵を楽しい話を交えながら作りました。

また、十一月十四日に玉川町下切改善センターにおいて、お餅つきを行いました。会員十一人は、つきたてでやわらかいお餅を食べながら、楽しいひとときを過ごしていました。

# 高梁市健康福祉のつどい

## 高梁市社会福祉協議会会長表彰

地域福祉の向上に対する功績を称える

平成二十一年度高梁市健康福祉のつどいが十月三十一日、高梁市川上総合学習センターで高梁市及び社会福祉法人高梁市社会福祉協議会の主催により開催され、高梁市内に在住または高梁市内に勤務している方で地域福祉の向上に対する功績のあった個人九人と三団体を表彰しました。

「高梁市健康福祉のつどい」は、保健・医療・福祉・ボランティア活動に功労のあった方々を顕彰するとともに、保健福祉の認識を一層深め、高梁市民の皆さんが健康で心豊かに生活できる「健寿の里」となるように、『ふれあいによる心豊かなまちづくり』をめざして毎年開催されています。受賞された方々は次のとおりです。

### 〔個人の部〕

新山 元子さん (和町)



高梁長寿会地区評議員として老人

クラブ活動に積極的に取り組まれ、地域福祉の向上に寄与されました。

東森 邦男さん (有漢町)



精神障害者家族会連合会会長とし

て精神障害のある人々の社会復帰に



高梁市社会福祉協議会会長表彰のようす

受賞おめでとうございます

向けた自立支援に積極的に取り組み、障害福祉の向上に寄与されました。

平井 和子さん (松原通)



高梁地区遺族連合会女性部長とし

て会の運営に尽力され、戦没者家族の福祉の向上に寄与されました。

須々木正行さん (岡山市)



知的障害者入所授産施設利用者の

生活支援に積極的に取り組まれ、障害福祉の向上に寄与されました。

片山 佳美さん (有漢町)



介護老人福祉施設利用者の生活支

援並びに地域福祉の高齢者の自立支援に努められ、老人福祉の向上に寄与されました。

野崎 直美さん (真庭市)



老人保健施設入所者の生きがいを

支える環境整備に努められ、老人福祉の向上に寄与されました。

高上 文子さん (有漢町)



精神障害者社会復帰施設利用者の

自立支援並びに就労支援に積極的に取り組まれ、障害福祉の向上に寄与されました。

小見山淳子さん (落合町)



特別養護老人ホーム入所者の生き

がいを支える環境整備に努められ、老人福祉の向上に寄与されました。

平岩 音吉さん (弓之町)



福祉施設を訪問し、手品などボラ

ンティア活動を通じて多くの施設利用者へ生きがいと感動を与え地域福祉の向上に寄与されました。

【団体の部】

布瀬地区福祉村推進委員会 (備中町)



福祉移送サービス並びに給食サー

ビスなどの支援ボランティア活動に積極的に取り組まれ、地域福祉の向上に寄与されました。

高梁市福祉運転ボランティア有漢の会 (有漢町)



福祉移送サービスなどの支援ボラ

ンティア活動に積極的に取り組まれ、地域福祉の向上に寄与されました。

高梁市立有漢東小学校児童会 (有漢町)



アルミ缶の収集活動に積極的に取

り生まれ、その収益金により老人福祉施設への車椅子の寄贈並びに慰問活動を行い、地域福祉の向上に寄与されました。

平成二十一年度 全国社会福祉協議会会長表彰

平成二十一年度全国社会福祉協議会会長表彰を高梁市から神尾敏夫さん (南町) が受賞されました。

この表彰は、長年にわたり社会福祉事業の発展に功績が極めて顕著であった団体及び個人を表彰しており、神尾さんは高梁市社会福祉協議会評議員として長年の功績が認められ受賞となりました。今後也更なるご活躍を期待いたします。



神尾敏夫さん

理事会・評議員会を開催

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会では、十一月三十日に高梁総合福祉センターで理事会を、高梁総合文化会館で評議員会を開催し、職員給与等支給規程の一部改正や理事及び評議員の選任について議決されました。

理事、評議員の選任

理事、評議員の退任に伴い、この度の理事会及び評議員会で新たに選任し、次のとおり就任されました。

理事

山本 栄三氏

【選出区分】学識経験者

評議員

木村 照史氏

【選出区分】住民代表



理事会のようす

平成二十一年度会費のお願いについて

市内外の方々へご協力をお願いしております。平成二十一年度賛助会費について、多くの方からご理解ご賛同を賜り、十一月末現在で、七百四十五万六千円のご協力をいただいております。

この貴重な浄財につきましては、会員制度の趣旨のとおり地域福祉活動の推進並びに支援のために、ふれあいサロン事業やふれあい相談等の事業へ充当し、使わせていただきます。

また、引き続き福祉委員を通じて、賛助会費へご協力いただける方を募っております。市民の皆様をはじめとして多くの方々からお寄せいただいた賛助会費によって「ささえあい・たすけあい」の輪が広がり、地域福祉の維持・向上を図ることができます。賛助会員加入へのご協力をよろしくお願いいたします。

● 普通会員		
高梁市民	1口	1,000円
● 法人会員		
市内の法人 (事業所を含む)	1口	3,000円
● ふるさと会員		
市外居住者	1口	3,000円
● 特別会員		
特別な協力者	1口	5,000円

特集

ボランティアセンターについて

ボランティア活動を応援しています！

ボランティア活動とは

ボランティア活動とは、自発的に社会や人のために、金銭的な利益を求めない活動であり、また、誰もが暮らしやすい豊かな社会をめざして、様々な人や団体とつながり、ネットワークをつくりながら、社会の課題の解決に取り組む活動です。

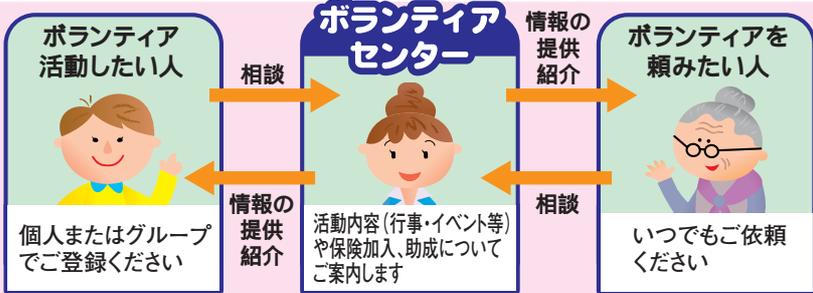


ボランティアの受入施設でのようす



ボランティア活動を行うためには

次のようにボランティアセンターは役割・機能しています。



ボランティア活動をしたら？



当センターが次の活動を支援します。

- ① **福祉団体・ボランティア団体活動助成事業**  
市民で組織され、市内を活動範囲とする福祉活動、ボランティア活動を行う団体の運営費又は事業費の一部助成。
- ② **学童・生徒のボランティア活動普及事業**  
市内の小・中・高等学校を対象にボランティア活動普及事業協力校として3年間指定。また、ボランティア活動に伴う活動費の助成。
- ③ **ボランティア活動保険料助成事業**  
市内を中心として、福祉に関する活動を行っている団体で、当ボランティアセンターへ登録している団体へのボランティア活動保険料の助成。

ボランティア活動紹介

津川銭太鼓クラブ

十一月二十六日、津川銭太鼓クラブは、老人保健施設ゆうゆう村で寿太鼓などの曲にあわせ銭太鼓を披露し、健康体操などを交えながら利用者との交流を深めました。



津川銭太鼓クラブがゆうゆう村へ訪問

また、この月に誕生日を迎えられ、津川銭太鼓クラブの会員から花束のプレゼントがありました。利用者の中には「大変良かった。皆さん上手なので感心した」と感想を述べられていました。また、この日施設を訪れた利用者の家族は「このような催しがあることを知らずに来たが、大変良かった。楽しく過ごすことができました」と話されていました。

おしらせ

ボランティア研修会の開催

平成二十一年度ボランティア研修会を次の日程で開催いたします。

- ▽日にち 平成二十二年二月五日(金)
- ▽場所 高梁総合福祉センター
- ▽対象者 社会福祉法人高梁市社会福祉協議会ボランティアセンター登録者

この研修会は、ボランティア相互の親睦とボランティア活動への理解を深め、更なるボランティア活動の活性化を図ることを目的に開催します。なお、当日は駐車場が大変混み合いますので、公共交通機関をご利用の上、お越しください。



昨年のボランティア研修会のようす

平成21年度の学童・生徒のボランティア協力校として7校を指定しており、今回、協力校のうち次の2校で手話の出前講座を実施しました。

ボランティア協力校で出前講座を実施



高梁市立湯野小学校



高梁市立福地小学校

十一月二十五日、備中町内で活動されている備中町手話ボランティア「ほたるの会」会員の指導による手話講座を実施し、全校児童十一人を対象とした体験学習が行われました。  
児童たちは講師の話に熱心に耳を傾け、手話でのあいさつの仕方や手話の成り立ちなどを学びました。その後、童謡『ももたろう』を手話を交えて歌いふれあいました。この日は児童たちが手話に親しみ、より一層の興味を持つことができた講座となりました。

十一月二十六日、高梁市手話ボランティアの会の会員の指導による手話講座を実施し、全校児童十二人は、手話での自己紹介の方法や手話歌について学習しました。  
手話を体験した児童の一人は「初めて手話をして難しかったけど、だんだん慣れてきて手話をするのがとても楽しくなりました。日常でもあいさつ等が、手話でできるようになりたい。また、家の人にも教えてあげたい」と感想を述べていました。今後、福地小学校では、児童会が作った曲「守ろう福地のホタル」の手話を交えた歌について学習する予定です。

募集

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会ボランティアセンターではボランティアに関するご相談を受け付けています。皆様からの要望を調整いたしますので、地域福祉課または各支所までお気軽にお問い合わせください。

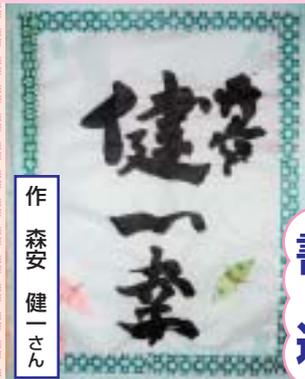
備中



苔玉

備中デイサービスセンターの職員が利用者と一緒に、クロッカスをミズゴケと毛糸で巻いて作成しました。クロッカスの芽が出ています。

グループホームささゆり苑



作 森安 健一さん

書道

川上



クリスマスツリー

川上デイサービスセンターの職員が型取りを行い、利用者が色紙やモールを貼り付けて作成しました。

グループホームささゆり苑



作 梶尾 保子さん

手毬

福祉施設の作品展示コーナー

# ～地域福祉活動報告～

## 有漢

チャリティカフェオープン  
有漢地区社会福祉協議会

十一月二十二日、うかん常山公園において風ぐるまフェスタが開催されました。

元気なまちづくりに取り組みウカンザ★フェスティバル2009最終催事となるこの会場で、有漢地区社会福祉協議会ではチャリティカフェを行いました。

当日は朝から曇り空で気温も低く、午後からは冷たい雨も降り出しました。



有漢地区社協の募金活動のようす

そんな天候の中で、地区社会福祉協議会の役員は、来場者に温かいコーヒーにお菓子を添えて福祉のまちづくりへの理解を呼び掛け、募金活動への協力を願いました。

この日は大勢の方から多くの善意の心を頂いたとて有漢地区社会福祉協議会に活用させていただきます。

## 成羽

歳末チャリティバザー開催  
成羽地区社会福祉協議会



成羽地区社協のバザー品展示即売のようす

「市民みんなで支え合うあつたかい地域づくり」を目標として、十二月六日、成羽総合福祉センターにおいて歳末チャリティバザーが開催されました。

当日は約三百五十人の方々が会場を訪れ、愛育委員や福祉委員、民生委員の協力により寄せられたバザー品の展示即売と、著名人のご厚志による絵画や陶器等の入札を行いました。

この日は、昨年以上の来場数で、売る人と買う人の活気ある声が飛び交い、チャリティバザーは大盛況で終了しました。

なお、この売上げ収益金は、成羽地区社会福祉事業において有効に活用させていただきます。

## 備中

歳末たすあい配食を実施  
備中町ヘルスボランティア連絡会

十二月初旬から年末にかけて、備中町ヘルスボランティア連絡会の会員は、手作りおせち料理等の配食サービスを実施しました。

この配食サービスは、歳末たすあい募金の配分を受けて行っており、民生委員児童委員の協力を得て、備中町内の対象者二百二十名（在宅の八十歳以上のひとり暮らしや夫婦のみの世帯）に、手作りのお餅やおせち料理を配食しました。

備中町ヘルスボランティア連絡会の会員の気持ちに託されたおせち料理に、受取られた方から「本当にありがたい」と感謝の言葉をいただきました。



手作りのお餅やおせち料理を届けます

## おしらせ

### ふれあい福祉講座の開催

平成二十一年度ふれあい福祉講座を次の日程で開催いたします。

▽日 時 平成二十二年二月二十五日（木）午前十時から午後二時三十分

▽場 所 高梁総合文化会館

▽対 象 福祉委員、民生委員、ボランティア団体、ふれあいサロン関係者等（午後の部は一般の方も対象となります）

▽内 容

（午前の部）福祉委員体験発表、サロン事業事例発表

（午後の部）落語家 笑福亭学光師匠による講演「笑って笑って お元気に！」と落語

午後の部の講演及び落語については、一般の方も先着順に無料でご入場できます。

なお、当日は駐車場が大変混み合いますので、公共交通機関のご利用にご協力をお願いいたします。

## ～地域福祉活動報告～

### 有漢

年末年始のたすけあい

有漢町ボランティアあじさいの会・川関婦人会

有漢町ボランティアあじさいの会では、友愛訪問活動として実施している一人暮らし高齢者へのお弁当づくりを今年も年末年始の二回行いました。これは、有漢全域の対象者約百人にちらし寿司を作ったの友愛訪問です。



有漢町あじさいの会の友愛訪問のようす

また、川関婦人部でも地域の八十歳以上の対象者の方におせち弁当を届ける友愛活動を実施しました。調理には高齢者に一緒に加わってもらい、料理の味つけの助言や地域の話等を話しながら、新しい年を楽しく元気に過ごそうと励ましました。

### 川上

清掃ボランティア来訪

川上デイサービスセンター



高梁城南高校川上校地3年生の清掃ボランティアの清掃活動のようす

十二月十五日、川上デイサービスセンターに岡山県立高梁城南高等学校川上校地人間科学学科三年生十名の清掃ボランティアの訪問がありました。

長年にわたって川上デイサービスセンターへ訪問をいただいておりますが、利用者との交流を図ってきましたが、同校は今年度をもって廃校となるため、今回が最後となります。

きれいに磨かれた窓ガラス越しに射す日差しを浴びながら、プラントの草取りをしている高校生の清々しい姿にデイサービスの利用者たちは元気をいただいた様子でした。

平成二十一年度

ふれあい相談と援助

種別	担当相談員	区分	2月	3月
高齢者サービス相談 福祉総合相談	常任相談員	高梁本所	8日、22日(月) 3日、10日、17日、24日(水) 高梁総合福祉センター	8日(月) 3日、10日、17日、24日、31日(水) 高梁総合福祉センター
		有漢支所		
		成羽支所		
		川上支所		
		備中支所		
心配ごと相談	心配ごと相談員	高梁本所	5日、19日(金) 25日(木) 高梁総合福祉センター	5日、19日(金) 11日、25日(木) 高梁総合福祉センター
		有漢支所	17日(水) 有漢ふれあいセンター	17日(水) 有漢保健センター
		成羽支所	26日(金) 成羽総合福祉センター	26日(金) 中生活改善センター
		川上支所		23日(火) 川上保健センター
		備中支所	17日(水) 備中高齢者生活福祉センター	
身体障害者相談	身体障害者相談員	高梁本所	4日(木) 高梁総合福祉センター	4日(木) 高梁総合福祉センター
		有漢支所		
		成羽支所		
		川上支所		
		備中支所		

☆相談予約・問合せ

高梁本所 ☎227243

川上支所 ☎489770

有漢支所 ☎573218

備中支所 ☎453131

成羽支所 ☎422005

☆相談時間 10:00～15:00

※プライバシーは完全に守ります。お気軽にどうぞ。

# 2010年 社協年男年女

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会と関わりのある次の皆さんは、全員今年の干支「寅」年生まれです。そんな皆さんに今年一年の抱負を語っていただきました。

【評議員】 山本 智雄さん(成羽町)



毎月二回、地域の福祉施設へ野菜等を提供しています。今後も地域の方の手助けができればと思っています。本年もよろしくお願いたします。

【理事】 渡辺 功子さん(成羽町)



またひとつ年齢を重ねましたが、健康を第二に考え一日一日を楽しく、大切に過ごそうと思つています。また、地域に根ざした福祉活動を頑張りたいです。本年もよろしくお願いたします。

【監事】 石田 清壽さん(成羽町)



我が家は三世代七人家族ですが、今年一年みんなが健康で過ごせればと思っています。今後も社協の役員として地域の見守り等を積極的に行つていきたいと思つています。よろしくお願いたします。

【理事】 田中猪三郎さん(備中町)



明けましておめでとございませう。今年で六回目の年男となりました。若い時は早く年を重ねたいと思つていましたが、この年になると元気で年をとりたくないという思いでいっぱいです。現在、私の母九十六歳を老々介護していますが、今年もお互い元気で頑張ります。皆様本年もよろしくお願いたします。

【備中地区福祉委員連絡会副会長】 古米 壽宏さん(備中町)



新年明けましておめでとございませう。七十二歳の寅年、今年も健康で働けるようあわせて家族全員が幸せであつてほしいと願つています。また、地域全体のふれあいを強化できるような見守りや声かけ活動等を積極的に、本年も頑張りたいと思つています。皆様方のご健康をお祈り申し上げます。



本年も地域の声を届けていただき、連携を取りながら地域福祉の向上を目指して、「笑顔」がいっぱいあふれるまちにしましょう。本年もよろしくお願いたします！

## 歳末慰問金を贈呈

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会では、市民皆様からご協力をいただきました歳末たすけあい募金を財源として、新たな年を迎える時期に地域で安心して暮らすことができるよう、歳末慰問金を贈呈しました。今回は、在宅寝たきり高齢者等や特定疾患治療研究事業の対象となる疾患の方及び人工透析を受けられている二百六十五名の方へ激励として贈呈しました。歳末たすけあい募金活動による「ささえあい・たすけあい」の善意の心が着実に高梁のまちを元気にしています。



## 個人県民税の寄附金税額控除制度が拡充されます

平成二十一年九月岡山県議会において、個人が公益法人等に対し、寄附を行った場合等に、寄附金等の合計額から五千円を差し引いた額の四パーセントが個人県民税から控除されることが決定されました。対象は、平成二十二年一月一日以降で寄附されるものからとなり、平成二十三年度の個人県民税の所得割の額から寄附金税額控除が受けられます。詳細は、本市社会福祉協議会へ、寄附の申し出に來られた際に、ご説明いたします。問い合わせ 本所総務課 ☎22-17243

# 社会福祉協議会へのご寄付

21年11月~12月

## ありがとうございました

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成21年11月と12月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げます社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁支会》

金一封 松原町 平松 正之

(故・廣志様)

金一封 上谷町 渡邊 洽一

(故・高鳥重子様)

金一封 玉川町 川上佐智子

(故・玉太郎様)

金一封 南町 宮本 智裕

(故・薫様)

金一封 津川町 矢田部 一

(故・ミツヨ様)

金一封 総社市 小林 龍雄

(故・春子様)

十万円 南町 吉川 高次

(故・正郎様)

金一封 津川町 藤森 元之

(故・格市様)

金一封 内山下 藤井美千子

(故・専一様)

金一封 高倉町 樋口 重則

(故・千沙代様)

金一封 川面町 浦田 利康

(故・武様)

金一封 落合町 西井 通夫

(故・治男様)

金一封 津川町 中山 泰弘

(故・玉恵様)

金一封 中井町 大西 孝

(故・稔様)

金一封 中井町 宮脇あやめ

(故・菊様)

金一封 松原町 藤井 克己

(故・若藤健次様)

金一封 津川町 鷺森恵美子

(故・勇司様)

金一封 下谷町 笹田 壮

(故・賢一様)

金一封 成羽町 丹正 時雄

(故・工様)

金一封 落合町 川上 明雄

(故・鐘築恵理様)

金一封 落合町 渡邊 俊治

(故・ユキヨ様)

金一封 落合町 宮本 敏幸

(故・稔様)

金一封 高倉町 西村 和男

(故・一二子様)

金一封 玉川町 森宗 勝実

(故・嘉譽様)

金一封 川面町 立畑 泰之

(故・哲男様)

金一封 松原町 難波 利夫

(故・進様)

金一封 津川町 井上 嬉子

(故・栄恵様)

金一封 津川町 田村 葉

(故・中野美野江様)

《津川地区》

金一封 津川町 矢田部 一

(故・正治様)

金一封 津川町 中山 泰弘

(故・ミツヨ様)

金一封 津川町 井上 嬉子

(故・玉恵様)

金一封 津川町 鷺森恵美子

(故・中野美野江様)

金一封 津川町 田村 葉

(故・賢一様)

金一封 津川町 浦田 利康

(故・正治様)

金一封 倉敷市 松森隆一郎

(故・武様)

金一封 川面町 立畑 泰之

(故・光子様)

金一封 中井町 宮脇あやめ

(故・進様)

金一封 巨瀬町 成松多壽子

(故・若藤健次様)

金一封 巨瀬町 藤森 静男

(故・徹二様)

金一封 巨瀬町 藤森 静男

(故・ツヤコ様)

金一封 中井町 大西 孝

(故・菊様)

金一封 中井町 横山 正男

(故・晴子様)

金一封 玉川町 川上佐智子

(故・玉太郎様)

金一封 玉川町 森宗 勝実

(故・哲男様)

金一封 松原町 黒川ツルエ

(故・又一様)

金一封 松原町 藤井 克己

(故・勇司様)

金一封 落合町 川上 明雄

(故・ユキヨ様)

金一封 上有漢 島田 薫

(故・卓夫様)

金一封 有漢 倉野 堅次

(故・泰男様)

金一封 有漢 住田 勇

(故・ちよの様)

金一封 有漢 小室 孝夫

(故・貞子様)

金一封 有漢 畠木 茂 (故・昭様)

金一封 有漢 平松 好行 (故・敏子様)

金一封 上有漢 田村 明 (故・敏雄様)

金一封 上有漢 橋本 謹司 (故・千恵子様)

金一封 地頭 大田 雅弘 (故・美好様)

金一封 三沢 川上 昭寛 (故・武夫様)

金一封 長地 渡邊 俊一 (故・省次様)

金一封 下原 渡辺 淳 (故・忠志様)

金一封 成羽 岡本 浩昭 (故・徳一様)

金一封 星原 東 輝男 (故・貞恵様)

五万円 小泉 山本 智雄 (故・鉄代様)

《川上支会》

金一封 上大竹 宮崎 義雄 (故・一雄様)

金一封 領家 赤松 俊彦 (故・貞恵様)

金一封 高山 菅野 泰雅 (故・有理子様)

金一封 下大竹 金高 康憲 (故・梅子様)

〔一般寄付〕

《高梁支会》

金一封 匿名

《中井地区》

五万七千円

中井町チャリティゴルフ同好会

《宇治地区》

金一封 宇治町 藤後 ツル

《有漢支会》

金一封 有漢 上森クニエ

《備中支会》

金一封 西油野 村上 勝彦

《川上支会》

金一封 有漢 網島 伸江

金一封 高山市 三原 安美 (退院内祝いとして)

金一封 地頭 佐武 英昭 (退院内祝いとして)

金一封 地頭 三村 貞子 (退院内祝いとして)

金一封 七地 三宅 計治 (退院内祝いとして)

金一封 上大竹 三宅 資郎 (退院内祝いとして)

金一封 下大竹 大田 正隆 (退院内祝いとして)

金一封 西油野 村上 勝彦 (退院内祝いとして)

金一封 西山 高谷 智子 (退院内祝いとして)

金一封 布賀 大塚加津子 (退院内祝いとして)

金一封 西山 芳賀 正夫 (退院内祝いとして)

金一封 布賀 森本 恵子 (退院内祝いとして)

編集後記

今、私たちは色んな「輪」の中で生活をしています。最小単位では「家族や、友達」ですが、少しずつ大きくなると「町内会」や「職場」等々、一番大きくなると「社会」となりますが、その輪を作っているのは皆さんの「お互いを認め合う気持ち」であると思います。

その輪がうまく形成されずに、はみ出してしまったりその人は心に痛みを伴います。この痛みは本人がSOのメッセージを出さない限り、他の人には全くわかりません。また、一旦はみ出してしまくとなかなか元の輪に戻る事ができません。このお互いを認め合う気持ちはお互いを認め合う気のバランスで保たれていますが、悪くなった時に修復させるために一番必要なのが、皆が双方のバランスを再確認することです。この双方のバランスがうまくいくことによって再度、人間関係が構築されると確信しています。

私達みんながいつも『主張』と『寛容』のバランスを保つことが出来たら、よりたくさん「笑顔」がふれるまちなることでしょう。このまちを創り出す輪が壊れることなく、これからはさらに強く、また大きなものにしていきたいものです。

